

Open the door
to learning



白百合女子大学大学院 2027

学生

社会人

シニア

留学生

男女共学



発達心理学専攻 (博士課程 [前期/後期])

生涯発達と発達臨床の視点から実践的な研究を展開
公認心理師カリキュラム対応



フランス語フランス文学専攻 (修士課程)

言葉と文学を中心に文化に対する興味と
高度なフランス語運用能力を開発



児童文学専攻 (博士課程 [前期/後期])

独自の学問体系を有する
児童文学・児童文化の専門家を養成する



英語英文学専攻 (修士課程)

英文学・文化、米文学・文化、英語学・英語教育学、
国際社会・文化の4領域を柱に言語文化を探る



国語国文学専攻 (修士課程)

国語学・国文学・日本語教育の3分野を、
専門的かつ学際的に研究



言語・文学専攻 (博士課程)

修士課程の成果を基盤に、
言語・文学研究の新しい地平を見出す



白百合女子大学大学院
Shirayuri University Graduate School



大学院が果たす機能は多様化しています。第一線の研究者を育てることはもちろん、修了後に幅広い分野で活躍できる、深い学識と広い視野を養うことも、現在の大学院に求められる重要な役割のひとつです。また大学を卒業し、一度は学問の世界を離れた方が、さまざまな動機からもう一度学びに取り組み、最新の知識やスキルを習得する場としても、期待の高まりを感じます。

白百合女子大学文学研究科は、修士課程・博士課程(前期)5専攻、博士課程(後期)3専攻を擁し、たしかな学識と研究能力・実務能力を備えた専門人材を育成する一方で、専門的な学究から得られる視点や視野をとおして、修了生が社会に貢献しその生き方を豊かなものにするよう、各専攻が特色を生かした教育と研究を実践しています。

発達心理学専攻 Department of Developmental Psychology

博士課程(前期) 発達心理学コース/発達臨床心理学コース…2年 博士課程(後期)…3年

人間の生涯にわたる心と行動の変化を、生涯発達のおよび比較文化的視点から研究する一方、子どもの発達臨床に関して、学習障害・情緒障害・社会性の発達などの症例研究や治療教育、支援活動、親に対する指導で大きな成果をあげています。

博士課程(前期)は人間の生涯発達について研究する「発達心理学コース」と発達障害および心理臨床に関する実践的な社会的ニーズの高まりに対応する「発達臨床心理学コース」の2コース制をとっています。

資格対応

- 公認心理師^{※1}
- 臨床心理士^{※2}
- 臨床発達心理士^{※1}

※1 両コース受験資格取得可能
 ※2 発達臨床心理学コースのみ
 受験資格取得可能



修士論文 題目例

- 乳幼児期の共感性の発達—ASD傾向と養育者のかかわりとの関連から—
- 否定的な父親イメージを抱きながらも父親と交流を行うことで見出される意味についての検討—青年期の娘に着目して—

博士論文 題目例

- 保育場面における子供の不快情動表出と情動調整—4歳児クラスの子ども達が卒園するまでの縦断的観察から—
- 子どもをもたない中年期有配偶者における幸福感とその規定因に関する研究

専攻紹介(詳細)
 教員・研究紹介



児童文学専攻 Department of Children's Literature

博士課程(前期)…2年 博士課程(後期)…3年

おとなの文学・文化とは一線を画する、独自の体系を持つ学問領域としての児童文学・児童文化を、専門的かつ多角的に研究します。子どもや若者の文学・文化について、メディアの多様化に対応できる、専門的な知識を備えた人材を養成します。



修士論文 題目例

- 伝記絵本が示す女性像—アメリカ連邦最高裁判事ルース・ベイダー・ギンズバーグの絵本で描かれる家族に着目して—
- 「ご当地ヒーロー」の成立条件に関する再考察—『天体戦士サンレッド』の事例から—
- 〈成長物語〉から、〈解放〉の物語へ—寺村輝夫『まほうつかいのチョモチョモ』にみる〈王さまシリーズ〉の思想—
- 児童文庫化されたビデオゲーム—『星のカービィ』シリーズにみる物語と表現の変容—
- プリキュアたちの「チーム性」—『スター☆トゥインクルプリキュア』を中心に—
- ミニカー論—子どもから大人までを魅了するのはなぜか—

博士論文 題目例

- 認知言語学における事態把握を用いた日本児童文学作品の研究—「さよなら未明」以前の作品と以後の作品を比較して—
- 「語る子ども」としてのヤングアダルト—日本現代児童文学におけるヤングアダルト文学のもつ可能性—

専攻紹介(詳細)
 教員・研究紹介



国語国文学専攻 Department of Japanese Language and Literature

修士課程…2年

国語学・国文学とその関連領域に対して、専門的かつ学際的な研究を進めています。文学研究の関連分野は広範にわたり、日本史、民俗学、風俗史などの人文社会学の分野や、演劇、絵画といった芸術にも及んでいます。本専攻では、複雑多様化する研究に、さまざまな角度からアプローチが可能です。

資格対応

- 中学校・高等学校
教諭専修免許
(国語)[※]



修士論文 題目例

- 浦島の探究
- 小林敏也の賢治画本論—「どんぐりと山猫」・『やまなし』を通して—
- 書き言葉における待遇表現の表記のゆれ
- 『古事談』と『宇治拾遺物語』の比較研究

専攻紹介(詳細)
 教員・研究紹介



白百合女子大学大学院文学研究科には、
学部・学科の専門教育と密接に連携する
修士課程5専攻・博士課程3専攻が設置されています。



◀大学院文学研究科のWebサイトは
こちらから



■ フランス語フランス文学専攻 Department of French Language and Literature

修士課程…2年

言葉と文学を中心に、文化に対する興味と高度な言語運用能力を開発。将来研究者をめざすだけでなく、フランス語とその学習方法に関する知識を深め、実践的な教養を持った人材を育成します。修士論文はもちろん、仏和翻訳や教材開発といった特定の課題に取り組むことで学位が取得できるのも本専攻の魅力です。

資格対応

- 中学校・高等学校
教諭専修免許
(フランス語)*



修士論文 題目例

- ヴォルテールの最善説批判—『ザティエグ』から『カンディード』へ—
- 17世紀フランス宮廷におけるチョコレートの評価と変遷—ブレニーの医学論とセヴィニエ夫人の書簡分析から—

特定の課題についての 研究の成果例

- 運命と自由—メリメ・コクトー・カミュにおける人間の姿—
- 19世紀フランス文学とクラシック・バレエの交錯—パリ・オペラ座を中心に—
- 移民と海外領土の現況に見るフランスの統合と多様性—ニューカレドニアの伝統文化と独立問題を中心に—

専攻紹介(詳細)
教員・研究紹介



■ 英語英文学専攻 Department of English Language and Literature

修士課程…2年

イギリス文学・文化、アメリカ文学・文化、英語学・英語教育学、国際社会・文化の4つの領域を主要な柱に据え、英語圏の言語文化の多種多様な世界を研究対象としています。英語学の分野においては言語研究だけでなく英語教育の研究および授業も行われています。

資格対応

- 中学校・高等学校
教諭専修免許
(英語)*



修士論文 題目例

- 日本の英語教育における文法指導への洞察
- The Girl Who Grows in a Dream: Recovering Wendy's Subjectivity in the Neverland
- ヘンリー・デイヴィッド・ソローとアメリカ精神: "Autumnal Tints" の場合
- 大学生の学習支援事業参加に見る意識—「ここあ」を事例とした質的研究—

専攻紹介(詳細)
教員・研究紹介



■ 言語・文学専攻 Department of Language and Literature

博士課程…3年

国語国文学、フランス語フランス文学、英語英文学、日本語教育など、それぞれの修士課程における研究成果を、さらに高度に発展させることをめざします。また、学際的研究の歴史的、構造的関連を考察し、専門分野における研究の視野を広げ、新しい研究領域の開拓にも積極的に取り組んでいます。



博士論文 題目例

- 日本語教育の視点から見る日本語の「の」と中国語の「的」
- トマス・ハーディの小説世界—登場人物たちに描き込まれた国際事情と「グレート・ブリテン島」的世界—
- T.S.エリオットの初期詩篇を読む—「音楽」と「絵画」を中心として—
- 遠藤周作論—他者評価から解放されたく私>を求めて—

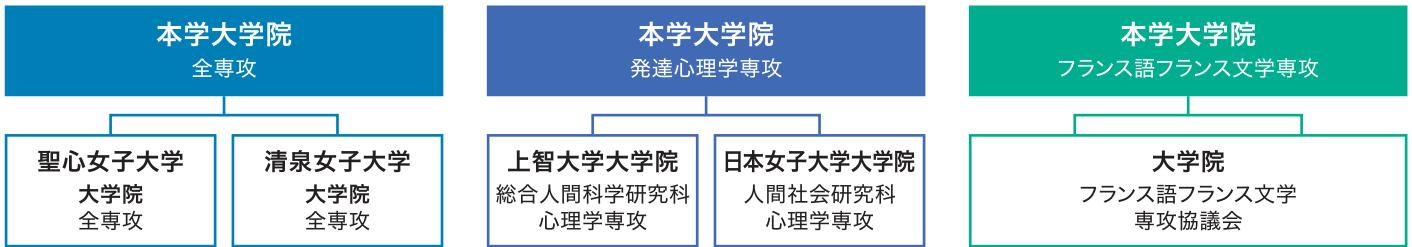
専攻紹介(詳細)
教員・研究紹介



他大学院との交流 (委託特別聴講生制度)

課程修了のための単位の繰り入れは、博士課程(前期)および修士課程のみ対象

委託特別聴講生制度は大学院間で協定を締結し、互いに聴講生を委託する制度であり、学生は指導教員と相談のうえ、大学院学則および他大学院それぞれの協定に基づき、以下の大学院において開講されている授業科目を委託特別聴講生として履修することができます。



関連研究施設

[関連施設紹介\(詳細\)](#)



○発達臨床センター

乳幼児期から思春期の子どもの諸問題に関する実践的な症例研究と、診断、治療の場として高く評価されています。

○児童文化研究センター

児童文学、児童文化の国内有数の研究拠点として、国内外の研究者との交流の場、情報発信の場になっています。

○言語・文学研究センター

国語国文学・フランス語フランス文学・英語英文学の3専門分野の共同研究の貴重な場として、その中核的な役割を担っています。

○生涯発達研究教育センター

生涯発達心理学に関わる基礎研究・実践研究を広く推進していくための研究施設として、多岐にわたる活動を行っています。

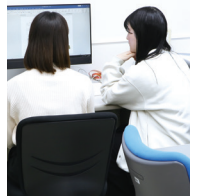
大学図書館

約31万冊の図書と4,500タイトルの雑誌を所蔵。国内外のデータベースや電子ジャーナルも多数契約しており、学外からも利用できます。



院生室

各課程・専攻ごとに院生室が設けられています。大学院生は自由に利用することができ、日頃の研究や論文作成、院生同士の学問的な情報交換の場として活用されています。



[入学者受け入れ方針 / 教育課程の編成及び実施に関する方針 / 修了認定・学位授与の方針](#)



[募集人員・入学試験制度](#)



[学費](#)



大学院説明会 (2026年度)

本学大学院進学をめざす大学4年生だけでなく、関心を持たれている大学1年生から3年生の方、社会人、外国人留学生の方など、どなたでもご参加いただけます。

発達心理学専攻	2026年 6月13日(土) 11:00-12:00
児童文学専攻	2026年 5月17日(日) 13:30-14:00
	2026年 6月21日(日) 13:20-13:50
	2026年 8月22日(土) 12:00-12:30
国語国文学専攻	2026年 6月29日(月) 17:00-17:40
	2026年 10月6日(火) 17:00-17:40
フランス語フランス文学専攻	2026年 5月11日(月) 12:20-13:00
	2026年 5月14日(木) 12:20-13:00
	2026年 10月12日(月・祝) 12:20-13:00
	2026年 10月15日(木) 12:20-13:00
英語英文学専攻	2026年 5月14日(木) 12:10-12:55
	2026年 11月19日(木) 12:10-12:55



研究室訪問

本学では研究内容を踏まえた相談ができる大学院指導教員の「研究室訪問」を個別に受け付けています。受付期間は、4月から11月期の入試出願締切日まで、11月期合格発表日後から2月期の入試出願締切日までとなります。

[研究室訪問 申込方法](#)

